

<鬼怒川大水害の詳細>

ここでは鬼怒川大水害について少し詳しく話をします。

(1) 洪水の発生

2015年9月9日午後9時頃、台風18号が温帯低気圧に変わった後、低気圧に向かって南から湿った空気が流れ込んで線状降水帯が発生した影響により、関東地方から東北地方にかけて大雨となり、特に栃木県北部で長時間にわたる強い降雨となった。この降雨は、「平成27年9月関東・東北豪雨」と命名されました。

この降雨により、鬼怒川は大出水となり水位は、鬼怒川水海道観測所(10.95km地点〔注1〕)。同地点の計画高水流量〔注2〕は5000m³/秒)では、9月10日午前10時過ぎには計画高水位〔注3〕 Y.P.17.244m〔注4〕を超過し、午後1時にピーク値のY. P. 17.984mを記録した。その時の最大流量は、水海道観測所において約4000m³/秒でした。

〔注1〕: 10.95地点は、利根川と鬼怒川の合流地点からの距離。以降出てくる〇〇地点も同様(利根川合流地点からの距離)

〔注2〕: 計画高水流量は、ダムや調節池などでの洪水調節量を差し引いた川を流れる流量。河川整備基本方針で決められ洪水を防ぐ基本となる流量で、特定の地点での流量を指します。

〔注3〕: 計画高水位は、計画高水流量が川を流下するときの水位。この水位は、堤防や護岸などの設計の基本となる水位です。

〔注4〕: 「Y.P.」は、Yedogawa Peil の略で、江戸川堀江観測所の水位標の零点高を基準とする水面の高さです。利根川水系(鬼怒川は利根川水系)の河川の水位の基準となっている。

(2) 被害の発生

この洪水により、①若宮戸地区、②上三坂地区、③水海道地区の3地区を中心に水害が発生しました。①若宮戸での溢水、②上三坂の破堤による浸水被害は、常総市の鬼怒川左岸側のほぼ全域となる約40km²に及び、凄まじい被害を発生させた。

ア 若宮戸地区 常総市若宮戸地区では、上記のピーク流量発生時刻よりかなり早い9月10日午前6時頃に、25.35km地点において、堤防の無い地区から溢水が始まりました。この時の流量は、2684m³/秒とされています。その後、鬼怒川の流量の増加に伴い溢水流量を増し、やがて高さ約2mにも及ぶ洪水となって、若宮戸地区をはじめ、常総市北部地域一帯を襲い、家屋等の建物や田畑、車両等々が甚大な浸水被害を受けました。また、後記上三坂の破堤によるものも含めて浸水は常総市の鬼怒川左岸側のほぼ全域に及び、凄まじい浸水被害を引き起こしました。

イ 上三坂地区 常総市三坂町上三坂地区では、左岸21km付近で、計画高水位程度の水位で堤防から越流が生じ、9月10日午後0時50分に堤防が決壊し、最終的な決壊幅は約200mに及びました。堤防の決壊による氾濫水は、木造建物はほとんどが基礎ごと流失し、流失を免れた建物も、かろうじて構造躯体が残るだけで大破するなど大きな建物被害を受けました。そして、大量の洪水が一挙に流出したことで、若宮戸地区と同様、建物や田畑、車両等々が凄まじい浸水被害を受けました。その被害は常総市の鬼怒川左岸側のほぼ全域に及びました。

ウ 水海道地区 水害被害は、上記2地区にとどまらず、常総市中心部・水海道地区にまで及びました。常総市東部は、鬼怒川と小貝川に挟まれた低い平坦地で、その間にこの地域の排水河川として北から南へ流れる八間堀川があり、若宮戸地区の溢水と上三坂地区の破堤による流入水は八間堀川に到達し、八間堀川を流下してその下流部で氾濫を起こしました。その結果、八間堀川の氾濫水に、流域を流下してきた溢水と破堤

による流入水も加わり、鬼怒川左岸は、鬼怒川と小貝川に挟まれた地域は、北は関東鉄道宗道駅付近から南は市街地の常総市役所さらに常総警察署まで、ほぼすべてにわたって浸水しました。常総市役所自体も1階部分が浸水し、屋外非常用電源設備も使用不能となり、災害対策本部としての機能も、避難場所としての機能も果たせず孤立しました。

エ まとめ 若宮戸地区の溢水と上三坂地区の堤防決壊による氾濫で、常総市全体で全壊53件、大規模半壊1591件、半壊3519件、床上浸水(全壊、大規模半壊、半壊に至らないもの)193件、床下浸水3184件の住家被害が生じました。さらに、人的被害が死亡(災害関連死を含む)15名、重症(災害関連を含む)5名、中等症21名、軽症20名になりました。

(茨城県「平成27年9月関東・東北豪雨による本県の被害状況について(令和元年12月9日現在)」による。)

参考

1. 茨城県全体の損害状況

(1)住宅被害

	茨城県	常総市
① 全壊	54件	53件
② 大規模半壊	1,795件	1,591件
③ 半壊	3,747件	3,519件
④ 床上浸水	230件	93件
⑤ 床下浸水	3,880件	3,184件

(2)人的被害

	茨城県	常総市
⑥ 死亡	16名	15名
⑦ 重症	5名	5名
⑧ 中等症	23名	21名
⑨ 軽症	28名	20名

2. 関連するホームページ

- ① 平成27年9月関東・東北豪雨における洪水及び被害等の概要(国交省)
<https://www.mlit.go.jp/common/001108509.pdf>
- ② 『平成27年9月関東・東北豪雨』の鬼怒川における洪水被害等について(国交省)
https://www.ktr.mlit.go.jp/ktr_content/content/000634942.pdf
- ③ 2015年(平成27年)関東・東北豪雨による災害(内閣府)
https://www.bousai.go.jp/kaigirep/houkokusho/hukkousesaku/saigaitaiou/output_html_1/pdf/201503.pdf
- ④ 平成27年常総市鬼怒川水害対応に関する検証報告書(常総市)
https://www.city.joso.lg.jp/data/doc/1674176111_doc_6_0.pdf